

株式会社 フジドリームエアラインズ

ホワイトの12号機を3月14日に導入します

2018年2月15日

株式会社 フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:三輪 徳泰)は、新たな運航機材として12号機(ERJ 175 / 84席)を2018年3月14日(水)に導入します。

FDAが運用する機材は、広い客室空間を特徴とするエンブラエル社製の最新鋭ジェット機ERJ170/175で、1機ごとに色が異なる機体デザイン“マルチカラー・コンセプト”を採用しています。

このたび導入する12号機は、ホワイトの胴体にレッドのロゴマークを配したデザインを選定いたしました。

12号機は現在、ブラジル航空機製造メーカーであるエンブラエル社の工場、ブラジル サンホセ・ドス・カンポスにて完成に向けた作業が続けられており、3月上旬には領収の最終検査を終えて日本へと空輸する予定です。



(12号機イメージイラスト)

■FDA 12号機 概要

1. 型式 : エンブラエル ERJ 175 (ERJ 170-200 STD)
2. 機体登録番号 : JA12FJ
3. 機体カラー : ホワイト (白)
4. 客席数 : 84 席
5. 導入予定日 : 2018年3月14日(水) 16:00 到着予定 (予告なく変更となる場合があります)
6. 到着空港 : 名古屋(小牧)空港

以上